

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年3月3日
【会社名】	株式会社カブ&ピース
【英訳名】	KABU&PEACE Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 前澤 友作
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号
【電話番号】	03-4400-6529
【事務連絡者氏名】	執行役員 コーポレート部門長 山崎 正貴
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門四丁目1番1号
【電話番号】	03-4400-6529
【事務連絡者氏名】	執行役員 コーポレート部門長 山崎 正貴
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	株式
【届出の対象とした募集金額】	一般募集 3,600,000,000円 (注) 募集金額は、有価証券届出書提出時における見込額(会社法上の払込金額の総額)であります。
【安定操作に関する事項】	該当事項はありません。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2025年10月28日付で提出いたしました有価証券届出書ならびに2025年12月22日付、2025年12月26日付、2026年1月5日、2026年1月20日付および2026年2月2日付で提出いたしました有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、2026年3月3日付でスポンサープラン(KABU&スポンサー)を創設したことに伴い、一部に訂正すべき事項が生じました。これらに関連する事項を訂正するため、また一定の事項について追記および訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

また、本日付で定款が一部変更されましたので、2025年10月28日付で提出いたしました有価証券届出書(訂正を含みます。)の添付書類である定款について、当該添付書類を差し替えるため、変更後の定款を添付いたします。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

募集又は売出しに関する特別記載事項

第二部 企業情報

第1 企業の概況

3 事業の内容

(添付書類の差替え)

本日付で定款の一部が変更されたことに伴い、有価証券届出書(訂正を含みます。)に添付していた定款を当該変更後の定款に差し替えます。

3【訂正箇所】

訂正箇所は下線で示しております。

第一部【証券情報】

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

(訂正前)

(前略)

2 カブアンド種類株式の買取りについて

2027年12月31日までに当社の発行する株式がいずれの金融商品取引所にも上場しなかった場合、当社は、当社が指定する条件および方法により、本募集でカブアンド種類株式を取得し買取りを希望する者から、カブアンド種類株式について、会社法その他法令上必要な手続を経て、当社が指定する評価機関により算定される、その時点のカブアンド種類株式の評価額(以下「買取時評価額」といいます。)による買取りに応じるものとします。ただし、買取時評価額が、カブアンド種類株式の払込金額相当額に1.2の割合を乗じた金額(以下「買取上限金額」といいます。)を上回る場合には、買取上限金額での買取りとします。なお、買取上限金額は買取りに係る価格の上限を示すものであって、買取時評価額が買取上限金額を下回る場合は、買取時評価額での買取りとなります。

(訂正後)

(前略)

2 カブアンド種類株式の買取りについて

2028年12月31日までに当社の発行する株式がいずれの金融商品取引所にも上場しなかった場合(当該期限までの当社の発行する株式のいずれかの金融商品取引所への上場を、以下「適格上場」といいます。)、当社は、当社が指定する条件および方法により、本募集でカブアンド種類株式を取得し買取りを希望する者から、カブアンド種類株式について、会社法その他法令上必要な手続を経て、当社が指定する評価機関により算定される、その時点のカブアンド種類株式の評価額(以下「買取時評価額」といいます。)による買取りに応じるものとします。ただし、買取時評価額が、カブアンド種類株式の払込金額相当額に1.2の割合を乗じた金額(以下「買取上限金額」といいます。)を上回る場合には、買取上限金額での買取りとします。なお、買取上限金額は買取りに係る価格の上限を示すものであって、買取時評価額が買取上限金額を下回る場合は、買取時評価額での買取りとなります。本募集より適格上場の期限を2028年12月31日としたのは、当該期限を2027年12月31日としたまま何らかの理由で適格上場がなされなかった場合、本募集によりカブアンド種類株式を取得する者が当社に対しカブアンド種類株式を譲渡することができるようになりますが、当該譲渡は株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程および有価証券上場規程施行規則に基づく制度ロックアップに違反する可能性があり、その結果、当社の発行する株式の上場がいたずらに遅延することを防ぐためであります。

第二部【企業情報】

第1【企業の概況】

3【事業の内容】

(訂正前)

当社グループは、当社ならびに連結子会社である株式会社KABU&ほけんパートナーズおよび株式会社Asian Bridgeにより構成されており、電気、ガス、モバイル、インターネット回線、ウォーターサーバー、ふるさと納税、クレジットカード、リワード事業、保険、Wi-Fi等の生活インフラに関連するサービスの管理・運営を行う生活インフラ関連事業を展開しております。また、後記「第2 事業の状況 1 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」に記載のとおり、当社グループのサービスを利用する際やその他の機会(キャンペーンへの参加、アンケートへの回答および商品の購入等)に付与される「株引換券」をカブアンド種類株式と交換する機会を定期的に提供することで、当社グループのサービスの利用者等に幅広く当社の株主となっていただくことを企図しております。

(中略)

(1) 電気事業(サービス名：KABU&でんき)

(中略)

電気の供給等は、小売電気事業者である大阪ガス株式会社(東京電力エリアは小売電気事業者がCDエナジーダイレクト、取次事業者が大阪ガス株式会社となります)より提供します。

(2) ガス事業(サービス名：KABU&ガス)

(中略)

都市ガス事業は、パートナー企業(大阪ガス株式会社、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社)と連携し、東京ガスエリア、大阪ガスエリア、東邦ガスエリア、西部ガスエリアの利用者に都市ガスを供給するサービスです。当社は、サービスの紹介や小売契約の代理締結(東邦ガスエリアと西部ガスエリアは小売契約の締結)・請求等の業務および問い合わせ対応等のカスタマーサポートを行います。ガスの供給等はガス小売事業者である大阪ガス株式会社(東京ガスエリアはガス小売事業者がCDエナジーダイレクト、取次事業者が大阪ガス株式会社となります)、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社より提供いたします。

(中略)

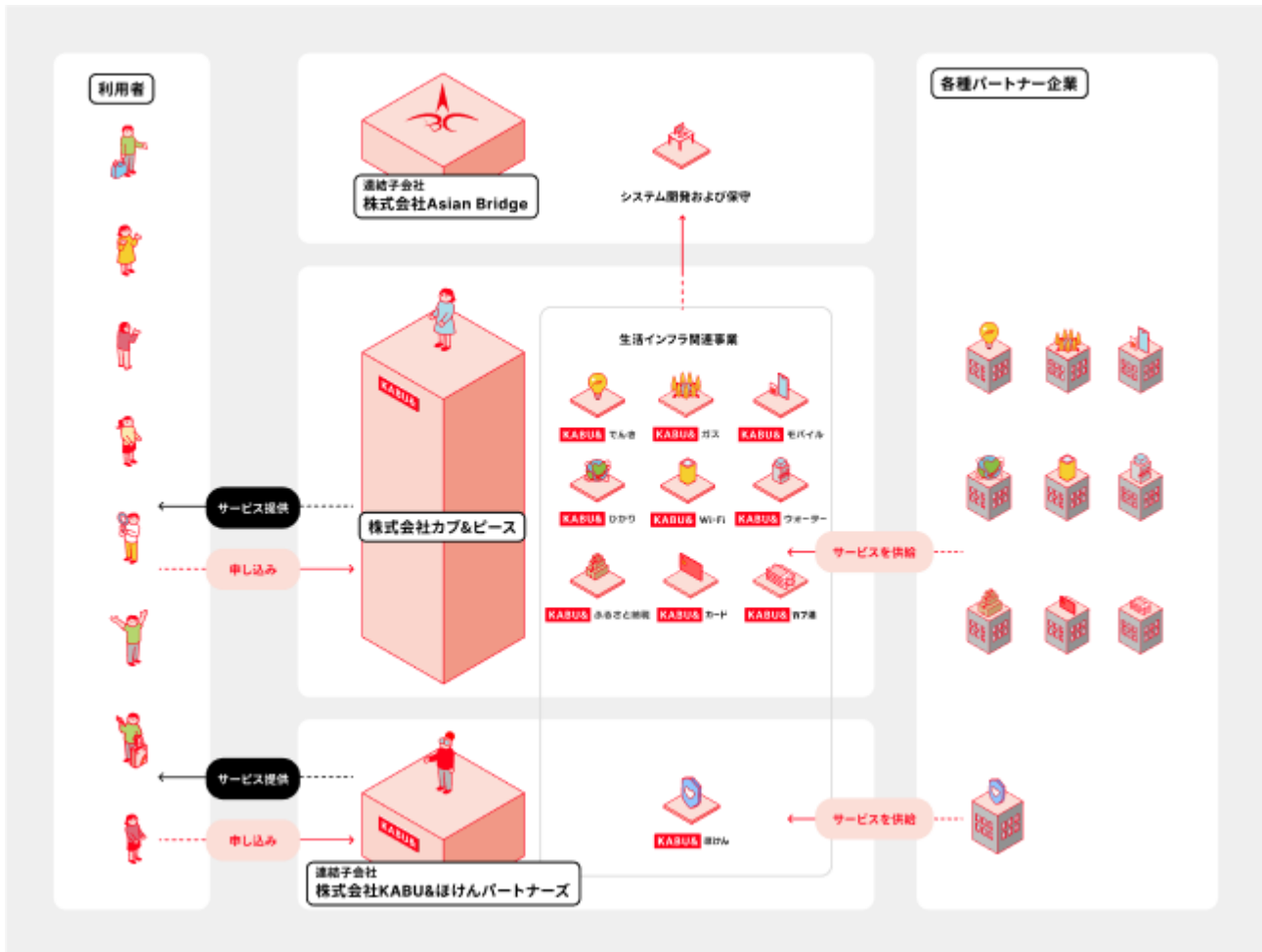
(10) Wi-Fiルーター事業(サービス名：KABU&Wi-Fi)

Wi-Fiルーター事業は、パートナー企業(株式会社JPIX)と連携し、当社はMVNO事業者(Mobile Virtual Network Operator(仮想移動体通信事業者))として、利用者へインターネット接続サービス(UQコミュニケーションズ株式会社が提供する「WiMAX +5G サービス」)、端末の販売、契約・開通・請求等の手続業務および問い合わせ対応等のカスタマーサポートを行います。

加えて、当社の連結子会社である株式会社Asian Bridgeは、スマートフォンアプリケーション開発関連事業、Webシステム開発関連事業、IT基盤構築運用関連事業、Webサービス関連事業、ソーシャルゲーム向けイラスト制作事業、会社インフラ関連IT事業およびITエンジニア派遣事業を行っており、当社グループのシステム開発・保守を担っています。

(中略)

(事業系統図)



(訂正後)

当社グループは、当社ならびに連結子会社である株式会社KABU&ほけんパートナーズおよび株式会社Asian Bridgeにより構成されており、電気、ガス、モバイル、インターネット回線、ウォーターサーバー、ふるさと納税、クレジットカード、リワード事業、保険、Wi-Fi、コミュニティ等の生活インフラに関連するサービスの管理・運営を行う生活インフラ関連事業を展開しております。また、後記「第2 事業の状況 1 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」に記載のとおり、当社グループのサービスを利用する際やその他の機会(キャンペーンへの参加、アンケートへの回答および商品の購入等)に付与される「株引換券」をカブアンド種類株式と交換する機会を定期的に提供することで、当社グループのサービスの利用者等に幅広く当社の株主となっていただくことを企図しております。

(中略)

(1) 電気事業(サービス名: KABU&でんき)

(中略)

電気の供給等は、小売電気事業者である大阪ガス株式会社(東京電力エリアは小売電気事業者が株式会社CDエナジーダイレクト、取次事業者が大阪ガス株式会社となります)より提供します。

(2) ガス事業(サービス名: KABU&ガス)

(中略)

都市ガス事業は、パートナー企業(大阪ガス株式会社、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社)と連携し、東京ガスエリア、大阪ガスエリア、東邦ガスエリア、西部ガスエリアの利用者に都市ガスを供給するサービスです。当社は、サービスの紹介や小売契約の代理締結(東邦ガスエリアと西部ガスエリアは小売契約の締結)・請求等の業務および問い合わせ対応等のカスタマーサポートを行います。ガスの供給等はガス小売事業者である大阪ガス株式会社(東京ガスエリアはガス小売事業者が株式会社CDエナジーダイレクト、取次事業者が大阪ガス株式会社となります)、ミツウロコグリーンエネルギー株式会社より提供いたします。

(中略)

(10) Wi-Fiルーター事業(サービス名: KABU&Wi-Fi)

Wi-Fiルーター事業は、パートナー企業(株式会社JPIX)と連携し、当社はMVNO事業者(Mobile Virtual Network Operator(仮想移動体通信事業者))として、利用者へインターネット接続サービス(UQコミュニケーションズ株式会社が提供する「WiMAX +5G サービス」)、端末の販売、契約・開通・請求等の手続業務および問い合わせ対応等のカスタマーサポートを行います。

(11) コミュニティ事業

コミュニティ事業は、ロイヤリティ向上を目的とした有料会員サービスであるKABU&プラスの運営、KABU&スポンサーにおけるスポンサーの募集およびスポンサーとの交流を目的とした企画の運営等を行います。

加えて、当社の連結子会社である株式会社Asian Bridgeは、スマートフォンアプリケーション開発関連事業、Webシステム開発関連事業、IT基盤構築運用関連事業、Webサービス関連事業、ソーシャルゲーム向けイラスト制作事業、会社インフラ関連IT事業およびITエンジニア派遣事業を行っており、当社グループのシステム開発・保守を担っています。

(中略)

(事業系統図)

